



週報



入間ロータリークラブ

2016-2017 年度 RI 会長: ジョン F. ジャーム RI2570 地区ガバナー: 前嶋修身 会長: 西山祐三 幹事: 吉沢誠十

第10号 2935回例会 2016年 9月 15日 (木)

<ビジター・ゲスト>

パストガバナー 所沢ロータリークラブ

中井 眞一郎 様



ガバナーの時には大変お世話になり、お礼申し上げます。齋藤金作先輩の55年間の経験談をお聞きし、私も勉強して参りたいと思っておりました。

2017~18 年度派遣 R財団奨学候補生

須山 恵理香 様

☆☆☆会長の時間

西山祐三会長

先週の8日、9日と函館に親睦旅行に行っていました。、天気予報では8日、9日台風13号の影響で雨の予報でしたが、当日の天気は曇り、10時30分発函館行きは台風の影響もなく予定とおりに出発出来ました。空港到着後、大沼国定公園へ、早速、食事処、喜らくで地ビールを飲みながらのイカ定食等で舌鼓、その後、遊覧船で大沼を1周、残念ながら駒ヶ岳は雲に隠れて見えず。夕方ホテルに到着後、雨のため、函館の夜景が観れるか懸念しておりましたが、幸いにも風が吹き夜景を観ることが出来ました。夜景に満足をし、次に割烹、煌にて、美味しい海の幸と美味しいお酒を堪能し楽しいひと時を過ごしました。又、当然の如く二次会に移るわけですが、お店のオーナーが函館五稜郭ロータリークラブの会員で名刺交換をして参りました。翌日、天気は曇、朝市で朝食、函館が一望の五稜郭タワー、元町、八幡坂、旧函館区公会堂、トラピスチヌ修道院、赤レンガ倉庫等を見学し趣のある函館の町を満喫しました。

今回の旅行は函館グルメ弾丸ツアーの2日間の楽しい旅でした。馬路親睦委員長そして吉沢幹事お2人方のご尽力により楽しい旅行が出来ましたこと感謝申し上げます。

★幹事報告

吉沢誠十幹事

10月13日に入間南RCとの合同親睦ゴルフコンペを行ないます。多くの方のご参加をお待ちしております。

●委員長報告

広報委員会

撰田順一委員

当クラブが入間市教育委員会にタブレット端末12台を寄贈した記事が9月5日の埼玉新聞に載りました。そのコピーを本日お配りいたしましたのでご覧になってください。

ロータリー情報委員会

友野政彦委員長

9月27日6時半より中央公民館にて第1回ロータリー情報委員会の勉強会を石川パストガバナーの講師で、規定審議会の変更点についてお話して頂きます。是非多くの方のご参加宜しくお願いします。

職業奉仕委員会

滝沢文夫委員長

8月27日にありました職業奉仕セミナーの時に「職業奉仕入門」を頂きました。5年未満の会員の方には既に配布済みですが、未だ残っておりますのでご案内いたしました。

青少年奉仕委員会

忽滑谷明委員長

9月11日に青少年奉仕部門のオリエンテーションがありました。参加している奨学生の国歌をすべて歌い、25分掛りビックリ致しました。

万燈まつり実行委員会

関谷永久委員長

本年度の万燈まつりは10月29、30日となっております。役割分担を本日お配りいたしましたので、ご協力宜しくお願い致します。

又、9/28午後6時半より「和食よへい」にて準備委員会を行ないますので、責任者の方のご出席宜しくお願い申し上げます。

*** 会 員 卓 話 ***

「戦後日本ロータリーが歩み来った道」



齋藤金作会員

戦後我々日本の人々は廢墟瓦礫の中から立ち上がり苦汗を嘗ながら働き続け、飛躍的發展を遂げて今日を築き上げてきたことは周知の通りである。ロータリアン

の先達もそのリーダー層の一角にあつて効果的な活躍を続けてきたことは論を俟たない。

今を生きるロータリアンとして、そこに思いを起し、これを学びとり理解し継承してバトンを次世代に渡すことは、我々の一つの義務でもあり、誰かが関わらないと途切れる恐れもなしとしない。そこで語部としてその一端を担うことも一手段と考えここに草してみる。

本日の主題である戦後の日本のロータリーが立ち上げた3つの大きなイベントを語る前に、最初に触れておきたいことは、元枢軸国、日本とドイツのR I復帰については、我々が忘れてはいけない経緯があつたということである。この問題は種々討議された中でR I主脳の一部に強い反対があり、理事会は結論として決定を延ばし、冷却期間を置くことにしたのであるが、当時のR I会長アンガス・ミッチェルは敢然として両国もR Iの一員として復帰すべしという強い信念を熱心に吐露し、この主張を曲げず遂にこれを実現させたのである。

晴れてR Iに復帰、7月1日、日本単独1地区D60を形成したのである。実はR Iでは戦後の日本のロータリーは戦前の継続ではなく新規設立であるとしてチャーターを発行した。故に東京クラブは4月27日、日本工業クラブで認承状伝達式を行い、大阪京都等も盛大なチャーターナイトを開催したが、認承番号は戦前のままで再登録されたという。

代表する上位七つの大都市に存在する名門クラブが、各々チャーターナイトの経験を2回持っている。こんなことは110年の齢を経たロータリーの歴史の中で発生した、常識では到底

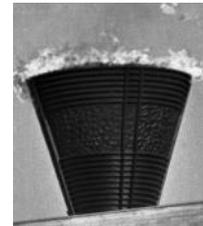
考え及ばない珍事であると断ずる他はないが、私にはこれが地球全体を巻き込んだ世界大戦という、人間を狂気の沙汰に導いた魔物の遺した土産の一つではあるまいかと写るのであるが如何か？

1961年復帰から12ヶ年経過後、第52回年次大会という大変大きなイベントが東京で開催された。これはアジア地域で初めての事である。ここでR I会長エレクトに、アジア人として最初に選ばれたインドのカルカッタRC・ハリリー博士は「もし、東京の小林雅一が病気でなかったら、この名誉は小林に与えられるものである」と言った。この言葉は歴史に残る発言である。

1963年には埼玉のメンバーにとっては大変な誇りとなり忘れられない地区行事が開催された。地区大会が当年度のさきがけとして9月に大宮の県営体育館で行われ、皇太子殿下のご台臨を仰ぎお言葉をいただいたのである。

1964年五輪開会式中継アナウンサーの第一声「世界の青空を全部東京に持ってきてしまったような素晴らしい秋日和でございます」

1961年のR I国際大会を東京晴海で開催成功裏に終了した記念事業として聖火台をホストクラブ東京RCがコホストの22クラブとともに寄贈した。



1965年の地区年次大会は60歳(年)を還暦と云って尊ぶ日本ではロータリー創立60周年記念大会(日本ロータリー45周年記念)ということで、東日本の6地区は東京、西日本の5地区は京都でいずれも連合大会として盛大に開催された。

この大会でも多くの決議がなされたが、その一項目は特に注目すべき事項であろう

〈1965 東日本連合地区大会決議第9条〉

「桜樹の植樹・並に愛護に関する件」

1. 植樹場所: 東京都砧公園
2. 桜樹の種類: 赤芽山桜・八重桜・吉野桜・大島桜の4種、何れも高さ3.4Mのもの2000本

3. 桜樹の植栽並に将来の管理方法

(イ) 東京都公園課

(ロ) 日本さくらの会

(ハ) 専門家であるロータリアン以上3者の協力

4. 植栽の時期: 本年3月中(1967)

一瀉千里、一気呵成に喋ってしまいましたが以上で戦後の初期段階における大きな出来事と、先達の活動状況については一区切りつけますが、この中味は私の心の中で、折あらば概略について入間の仲間には知っておいてもらうことが肝要だと、ここ数年来頭から離れず宿題でありましたが、今回機会を得て伝達することができ、肩の荷が下りた気分です。

土壇場で復権し、僅か7クラブで1地区を構成し、幾多の試練を乗り越え、不撓不屈の精神と優れた民族性を元手に、爆発的且つ驚異的な拡大に次ぐ、拡大をやったのけ現在の世界に冠たるロータリー大国を構築した我々の先達に対しては、深い敬意を払いますが、その血を受け継いで今を生きる我々世代も、記録を作り記念事業の実行も含め、各般に亘る奉仕活動を推進して行きたいものと思っております。

2020年の日本ロータリー100年については「ロータリーの友」関係では「ロータリー日本100年史編集委員会」がすでに、ロータリーの友特別顧問である神崎正陳氏を委員長に据えて準備委員会を立ち上げ具体的活動が始まっております。

*(神崎正陳氏は私が師と仰ぎもともと敬愛するロータリアンであり、石川年度地区大会に於いては基調講演の講師を願った)

52年前の前回東京オリンピックの記念映画の題辞は「オリンピックは人類の持っている夢のあらわれである」という一節で始まっている。リオでも「沢山の夢のあらわれ」を見せてくれた。迎える次の東京では日本ロータリー100年と共にあって、更に大きな夢が具体化されることを願って止まない。

<出席報告> 一柳達朗委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
42名	23名	62.16%	89.18%

事前欠席連絡 7名

<ニコニコBOX> 繁田光SAA

中井眞一郎様～今、弁護士と国際航空専門学校理事長をしています。本日は先輩の卓話を伺いにまいりました。

齋藤金作君、水村雅啓君、山岸義弘君～中井眞一郎パストガバナーようこそ入間RCへ。

友野政彦君～中井眞一郎パストガバナーようこそ入間RCへ 私の施設で110羽の雀が巣立ちました。

関谷永久君、西山祐三君、吉沢誠十君、繁田光君～中井眞一郎パストガバナーようこそ入間RCへ R財団須山さんいらっしゃいませ 齋藤金作会員本日はよろしくお祈りします 木下さん 忽滑谷さん写真ありがとう。

加藤国夫君～親睦旅行ではお世話になりました 忽滑谷さん写真ありがとう。

岩崎茂君、滝沢文夫君、晝間和弘君～忽滑谷さん写真ありがとう。

宮崎正文君～須山さんいらっしゃいませ 本日は欠席申し訳ございません。

本日¥18,500 累計¥258,500

■回覧、配布物

- ①ガバナー月信 Vol. 3
- ②10/13 入間南 RC 合同例会出欠席表
- ③国連 UNHCR 協会からのお願い
- ④茶の香めーる Vol. 63
- ⑤大相撲入間場所のご案内
- ⑥ハイライトよねやま 198
- ⑦万燈まつり準備委員会通知
- ⑧バイオだより Vol. 56
- ⑨RI2570 地区前島ガバナーからのお知らせ
- ⑩第15回ロータリー囲碁大会のご案内
- ⑪11/6 RI2570 地区大会出欠席表
- ⑫前島ガバナーより情報提供のお願い
- ⑬他クラブ週報&変更のお知らせ
- ⑭9/27 ロータリー情報委員会研修会出欠席表
- ⑮11/8 旧軽井沢ゴルフクラブの集い出欠席表
- ⑯入間RC週報8,9号
- ⑰西山会長より「今日は何の日」

発行 入間ロータリークラブ

■事務所: 〒358-0023 入間市扇台3-3-7ハイツ斎竹101号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場: 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日: 木曜日 12:30~13:30 ■会報委員: 大野賢次 石川嘉彦 摂田順一 白幡英悟



Rotary